

Wireless LAN PCCB-11 取扱説明書・Windows® XP編

http://www.corega.co.jp/

この度は、「corega Wireless LAN PCCB-11」無線 LAN PCカード(以下、本製品と表記)をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書は、本製品をWindows XP のもとで正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、保証書とともに大切に保管くださいますようお願いいたします。



本製品では Windows XP のドライバーとして、Windows 2000 用ドライバー (\pm W2K フォルダに収録)を使用します。



本製品を使用中は、サスペンドレジューム機能は使用しないでください。本製品を使用中にコンピューターがサスペンド状態になった場合は、通信の切断やその他、予期しないエラーが発生することがあります。

1 アップデートインストール

Windows 98/NT 4.0/2000/Me で本製品を使用している状態から、Windows XPへ OS をアップデートする場合は、「Uninstaller」を実行してから、OS のアップデートを実行してください。

- 1 「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」→「corega WL PCCB-11」→「Uninstaller」を実行し、本製品のドライバーとユーティリティーを削除します。
- 2 OSのアップデートを実行します。Windows XPへのアップ デートが完了したら、コンピューターの電源をオフにします。
- 3 次の「3 ドライバーの新規インストール」を実行してくださ

2 ログオン権限

「コンピュータの管理者」^{*1}となっているユーザー名でログオンしてください。「制限付きアカウント」のユーザー名や「Guest」でログオンした場合、LAN アダプターのインストールや設定を行う権限が与えられません。

3 ドライバーの新規インストール

本製品のドライバーをWindows XPに新規インストールする手順を説明します。

1 本製品をコンピューターのPCカードスロットから取り外した状態で、コンピューターの電源をオンにし、Windows XPを起動してください。



必ず「コンピュータの管理者」となっているユーザー名でログオンしてください。

- 2 PC カードスロットに本製品を挿入してください。
- 3 「新しいハードウェアの検出ウィザード」が現れます。「セットアップユーティリティーディスク 1 of 2」をフロッピーディスクドライブに挿入し、「一覧または特定の場所からインストールする (詳細)」を選択して、「次へ」をクリック*2してください。



図 3.1 新しいハードウェアの検索ウィザードの開始

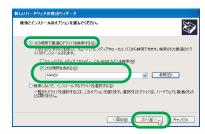


図 3.2 検索とインストールのオプションを選択

^{*1「}コントロールパネル」ウィンドウの「ユーザーアカウント」 で確認できます。

^{*2} 本書で、単に「クリック」と言った場合はマウスの左ボタンを 押す操作、「右クリック」は右ボタンを押す操作を意味します。

5 次のようなメッセージボックスが現れた場合は、「続行」を クリックしてください(<u>弊社にて動作確認を行っております</u> ので、「続行」をクリックしてください)。



図3.3 Windows ロゴテストに関する警告

- 6 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されます。「完了」ボタンをクリックしてください。
- 7 以上でドライバーのインストールは終了です。次の「4 イン ストールの確認」にお進みください。

4 インストールの確認

デバイスマネージャでドライバーのインストールが正常に行われていることを確認してから、ユーティリティープログラムをインストールし、本製品の設定を変更します。

1 「スタート」→「コントロールパネル」をクリックしてください。次のように表示される場合は、「クラシック表示に切り替える」をクリックしてください。



図4.1 カテゴリー別表示のコントロールパネル

2「システム」をダブルクリックしてください。



図4.2 クラシック表示のコントロールパネル

リックしてください。

- **3**「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」 ボタンをクリックしてください。
- 4 「corega WL PCCB-11 LAN Card」を右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。 「corega WL PCCB-11 LAN Card」が表示されていない場合は、「ネットワークアダプタ」アイコンの左の「十」をク



図 4.3 本製品のアイコン

- 5 「corega WL PCCB-11 LAN Card のプロパティ」ダイアロ グボックスが現れます。「全般」タブをクリックし、「デバ イスの状態」欄に「このデバイスは正常に動作していま す。」と表示されていることを確認してください。
- 6 「リソース」タブをクリックすると、本製品が使用する I/O の範囲、インタラブト (IRQ) などが確認できます (これら は Windows XPによって自動的に設定されます)。

5 ユーティリティープログラムのイン ストール

ドライバーが正しくインストールされていることを確認したら、ユーティリティーブログラムをインストールします。ドライバーだけでは、本製品の全ての機能を使用することができませんので、必ず、ユーティリティーブログラムをインストールしてください。インストール手順の詳細につきましては、別冊子「corega Wireless LAN PCCB-11 取扱説明書」の「2.1.4 ユーティリティーブログラムのインストール」(p.24)をご覧ください。

ただし、ユーティリティーのインストールが完了し、「セットアップの完了」ダイアログボックスが表示されたら、「**いいえ、後でコンピュータを再起動します。」を選択**し、フロッピーディスクドライプからディスクを抜き、「完了」ボタンをクリックします。 その後で、「スタート」→「終アオブション」を選択し、「再起動」ボタンをクリックして、コンピューターを再起動してください。

6 本製品の設定

ドライバーのプロパティーから変更する

本製品の通信モードは、「Infrastructure」「802.11 Ad Hoc」「Ad Hoc」の3種類のモードを設定できます。このうち、ユーティリティープログラムのインストール後に、本製品の「通信モード」を「Infrastructure」または「Ad Hoc」に変更する場合は、ドライバーのプロパティーから変更してください。

- **1** 「4 インストールの確認」(p.2) の手順を参照し、「corega WL PCCB-11 LAN Card のプロパティ」を表示します。
- 2 「詳細設定」をクリックし、「プロパティ」欄から「Network Type」を 選 択 し、「値」欄 か ら「Ad Hoc」ま た は 「Infrastructure」のどちらかを選択します。



[Ad Hoc」モードで使用する場合に、チャンネル設定を変更するには、一度、「Configuration Utility」で通信モードを「802.11 Ad Hoc」に変更してからチャンネル設定を変更してください。詳しい説明は、別紙「corega Wireless LAN PCCB-11 ドライバーバージョンアップによる変更点について」をご覧ください。



図6.1 通信モードを変更する

「Configuration Utility」から変更する

本製品の通信モードを「802.11Ad Hoc」に変更する場合、および通信モード以外の設定を変更する場合は、「Configuration Utility」を使用します。本製品の設定の詳細につきましては、別冊子「corega Wireless LAN PCCB-11 取扱説明書」の「2.2 本製品の設定」(p.29)と別紙「corega Wireless LAN PCCB-11ドライバーバージョンアップによる変更点について「をご覧ください。

フネットワークの設定

本製品のドライバーをインストールすると、自動的にインターネットプロトコル(TCP/IP)が組み込まれ、DHCPを使用してIPアドレスを自動的に取得し、DNSサーバーのアドレスも自動的に取得するように設定されています。

DHCP を使わずに IP アドレスなどを固定的に設定する場合、以下の手順を実行してください。

- 1 「スタート」→「コントロールパネル(クラシック表示)」の 「ネットワーク接続」アイコンをダブルクリックしてください。
- 2「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。



図7.1 ネットワーク接続のプロパティを表示する

3「インターネットプロトコル (TCP/IP) 」をクリックして、「プロパティ」をクリックしてください。



図7.2 ローカルエリア接続のプロパティー

- 4 TCP/IP パラメーターの設定を行います。「IP アドレス」「サ ブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」「優先DNS サー バー」「代替DNS サーバー」のIP アドレスを入力し、「OK」 をクリックしてください。
 - 図 7.3の IP アドレスは説明のための例です。実際のIP アドレスは、お客様の環境に合った値を入力してください。



図 7.3 IPアドレスを手動設定する

5 図 7.2 に戻ります。図 7.2 の「OK」ボタンをクリックして ください。

8 本製品の安全な取り外し

本製品は Windows XP のもとで活線挿抜が可能ですが、本製品を 安全に取り外すために、以下の手順を実行してください。

- 1 ネットワークコンピューターのファイルやフォルダを開いている場合は、閉じてください。ネットワークと通信を行っているアブリケーション(データベース、Telnet など)をすべて終アしてください。
- 2 タスクバーに無線 LAN アイコンが表示されている場合は、 無線 LAN アイコンを右クリックします。「Configuration Utility」の設定画面が表示されている場合は、設定画面を閉 じてから、無線 LAN アイコンを右クリックします。
- 3 「Config ユーティリティを終了させますか?」と表示された ダイアログボックスが現れたら、「はい」をクリックして、 ユーティリティーを終了します。



図 8.1 Configuration Utility の終了

4 タスクバーの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンを クリックしてください(デスクトップ右下)。



図 8.2 「ハードウェアの安全な取り外し」アイコン

5「corega WL PCCB-11 LAN Card を安全に取り外します」 パーが現れたら、パーをクリックしてください。



図 8.3 「安全に取り外します」バー

6 本製品をPC カードスロットから取り外してください。

9 アンインストール

本製品をシステムから削除するには、「Uninstaller」を実行します。「Uninstaller」を実行すると、本製品のドライバーとユーティリティープログラムの両方が削除されます。

- 1 ネットワークコンピューターのファイルやフォルダを開いている場合は、閉じてください。ネットワークと通信を行っているアブリケーション(データベース、Telnet など)をすべて終了してください。
- 2 「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」→「corega WL PCCB-11」→「Uninstaller」をクリックします。
- **3**「Uninstall corega Wireless LAN PCCB-11」が現れたら、「はい」ボタンをクリックしてください。
- 4 「コンピュータからプログラムを削除」が現れ、進行状態が 表示されます。「アンインストールが完了しました。」と表示 されたら、「OK」ボタンをクリックします。
- 5 これで、アンインストールは終了です。

10 トラブルシューティング

ドライバーのインストールの失敗

「4 インストールの確認」(p.2) で本製品のアイコンが以下のようになっている場合は、ドライバーのインストールに失敗しています。このようなときは、ドライバーを一旦削除し、再インストールしてください。

- 「その他のデバイス」や「不明なデバイス」の下に入った
- 「ネットワークアダプタ」の項目がない
- 本製品のアイコンに「!」「?」マークが付く



「8 本製品の安全な取り外し」(p.3) の手順で、パーを クリックした後、本製品を取り外すまで一時的に、本 製品のアイコン (図 4.3) に「!」が付きますが、ド ライパーのインストールの失敗ではありません。

- 「デバイスマネージャ」ウィンドウを開いてください (図 4.3)。
- 2 「その他のデバイス」「不明なデバイス」「ネットワークアダプタ」の下の不正にインストールされた本製品のアイコンを右クリックし、「削除」をクリックします。



図10.1 その他のデバイスの下に入った例

- **3** 「デバイスの削除の確認」ダイアログボックスが現れたら、 「OK」ボタンをクリックしてください。
- **4** Windows XP を終了し、コンピューターの電源をオフにしてください。
- 5 コンピューターの PC カード取り外しボタンを押し、本製品を取り外してください。
- **6** 「3 ドライバーの新規インストール」(p.1) を実行してくだ さい。

「マイネットワーク」に希望のコンピューターが 表示されない

「マイネットワーク」の「ローカルネットワーク」にご希望のコンピューターが表示されない場合、「希望のコンピューター」と「現在設定中のコンピューター」が属している「ワークグルーブ」または「ドメイン」が一致していない可能性があります。「スタート」→「コントロールパネル」→「システム」アイコン→「コンビュータ名」タブ→「変更」ボタンで同一の「ワークグルーブ」または「ドメイン」に属すように設定してください。

ログオン時に、「Configuration Utility エラー」 が表示される

ログオン時に、「Network Agent ドライバーに接続することができません。他のユーザーにて Configuration Utility を起動している場合は、終了してください」とメッセージが表示されることがあります。

この場合には、他のユーザーにて起動している Configuration Utility を終了させてください。Configuration Utility の終了手順は、「8 本製品の安全な取り外し」(p.3) の手順 2 と 3 を参照してください。



ご注意

- (1) 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を株式会社コレガが保有しています。株式会社コレガに無断で本書の一部または全部を複製することを禁じます。
- (2) 株式会社コレガは、予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますのでご了承ください。
- (3) 株式会社コレガは、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- (4) 本製品の内容またはその仕様に関して発生した結果については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

◎2001 株式会社コレガ

商標について

corega は株式会社コレガの登録商標です。

Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

マニュアルバージョン

2001年11月 Rev.A 初版